

審査

外部有識者からなる審査委員会を経て、理事会で決定します。
採択の可否にかかわらず2023年3月末までに審査結果を申請者全員にお知らせします。
ただし、審査の経緯・決定理由は、採択の可否にかかわらずお問い合わせには応じかねますので、
あらかじめご了承ください。

審査の視点

- 活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿ったものであること
- 地域への貢献度が高く、発展性に期待が持てること
- 様々な面において社会に波及効果を及ぼすことが期待できること
- 地域とより良いコミュニケーションが構築できること
- 活動内容が具体的であること
活動実績がなくても応募できますが、その内容はできるだけ具体化してください。
- 活動が社会的に開かれたものであること
特定の団体や組織内での参加が中心である活動は、評価が低くなります。個人の申請であっても、協力者・支援者が多い方が望ましいと思われます。幅広い発信がある方が評価は高くなります。
- 助成金の使途が適切であること
原則として、団体の維持費や構成員に対する支出、高額な機器の購入費等には充てられません。
- 助成の緊要度について認められること

助成決定後

- 助成金の交付 2023年4月下旬頃、ご指定の銀行口座等に振り込む予定です。
- 助成決定者の義務
 - ①当財団の助成による事業の広報（チラシ、パンフレット、webなど）や活動記録には必ず当財団の助成を受けていることを明記してください。
 - ②助成対象事業終了後1ヶ月以内に、成果報告書と会計報告書を提出してください。報告書類の提出方法は助成決定後、改めてご案内いたします。
 - ③財団が主催する助成の成果報告会に、助成を受けた年と翌年、代表者又は代理の方のご参加をお願いします。
- 活動の視察に伺うことがありますので、そのときはご協力ををお願いいたします。

事前相談【対面又はZoom】※予約制

申請書を作成するうえでのご質問などがあれば、事前相談をご活用ください。
2022年11月15日～2023年1月20日（10:00～11:00又は13:00～16:00）
1団体1時間程度です。電話又はメールなどで事前に予約は必要ですが、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先・相談先

公益財団法人 福武教育文化振興財団 事務局
〒700-0806 岡山市北区広瀬町1番5号 ベネッセコーポレーション広瀬町社屋
086-221-5254 **FAX 086-232-3190** **E-mail 助成申請問合せ用:eczaidan@fukutake.or.jp**

参考

教育文化活動助成成果報告書アーカイブ

過去の助成対象者の成果報告を読むことができます。



and F サイト 助成対象者の活動をみることができます。

Design:Yuichiro Tanaka(QUA DESIGN style)

公益財団法人 福武教育文化振興財団 2023年度

教育文化活動助成



募集要項

教育と文化の持つ力によって
岡山県が豊かで充実した社会になる。
そのためのチャレンジ「やってみる」を応援します！

受付期間
2022.12.1 木から
2023.1.31 火まで
【必着】



FUKUTAKE
EDUCATION AND CULTURE
FOUNDATION

福武教育文化振興財団について

福武書店創業社長福武哲彦氏の遺志を継ぎ、福武總一郎氏が福武教育振興財団を1986年に設立しました。初代理事長には、元岡山大学大学長、当時兵庫教育大学学長の谷口澄夫氏を迎え、実践的な教育研究に対する教育研究助成を開始しました。1996年には、既存文化の枠にとらわれない「生活文化」、広い視野から人間の精神活動すべてを「文化」と考え、文化の創造を目指す「福武文化振興財団」を設立し、文化活動助成が始まりました。

2007年、教育財団が20周年、文化財団が10周年を迎え、教育文化振興の両事業をさらに効率的に実施するため、2財団を統合し福武教育文化振興財団としました。
教育と文化・芸術の両面から地域社会の課題解決と社会的価値の創造を図る活動を応援し、岡山県の人づくり、地域づくりに貢献することを目的として、助成や表彰、自主事業などをを行っています。



教育文化活動助成



教育及び文化の視点から地域振興を図る有意義な実践活動等を助成し、地域の教育文化振興に貢献することを目的としています。これまでの通例にとらわれないユニークで先駆的な活動、又「新たに活動を始める」「今までの活動を更に拡大・充実させる」ところを積極的に応援し、より充実したコミュニティづくり、豊かなコミュニケーションが生まれることを期待しています。

助成対象となる活動（申請区分）

1. 地域社会（コミュニティ）の活性化のために教育や文化芸術を活用する活動
2. 次世代育成のために教育や文化芸術を活用する活動
3. 教育の質の向上や普及に取り組む活動
4. 文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

助成金

1件当たりの上限は30万円です。

※助成額は申請された内容、規模等を審査して決定しますので、申請金額と異なる場合があります。

(参考：昨年度の実績は、応募数216件のうち採択数127件、総額3,000万円。平均助成額は23.6万円でした。)

助成対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日

応募資格

岡山県内で上記の助成対象となる教育文化活動を行っている団体・個人

応募上の留意点

- 公的機関（行政・学校園・美術館・公民館・図書館等）の場合は、他団体（地域や他校等）と連携した活動が望ましいと考えますので、プロジェクトチーム等、任意の団体を作り申請してください。
- 単なる学術研究や趣味・同好の活動、営利を目的とする事業・活動は対象となります。
- 収入見込に他の団体の補助金、助成金が含まれていても差し支えありません。また、助成割合に限度はありません。（100%助成金でも可）
- 政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体や、反社会的勢力と関係のある団体は対象となります。
- 助成決定後、提出物や連絡が大幅に滞る場合など事務局により助成取消が相応しいと判断した場合には、助成取消となり助成金の返金を求める場合があります。

助成金の活用事例

これまでに採択された助成金の活用事例

- 公演等の会場費 ■ 外部講師の諸謝金 ■ 今までの活動をまとめた広報冊子作成費 ■ 広報チラシの印刷
■ 製本費 ■ 調査における旅費交通費 ■ 広報誌等配付のための通信運搬費 ■ その他消耗品費

*以下は助成対象となりません

管理費となるもの／構成員への人件費／事務所等の保守修繕に対する費用／助成の趣旨に合わない支出／飲食を伴う接待費用／委託費の割合が大きい場合

受付期間

2022.12.1木から2023.1.31火まで【必着】

応募手続き 電子申請で応募してください！

財団公式webサイト「公募助成」ページにアクセスしてください。→

福武教育文化 公募助成 <https://www.fukutake.or.jp/josei/>



1.申請用URLの取得

財団公式webサイト「公募助成」にアクセスし、手順に従って応募用URLを取得してください。

※メールアドレスのご用意が必須となります。

2.申請書類の作成

応募用URLにアクセスすると、申請書類作成フォームが表示されます。フォームに沿って必要事項を入力し、申請書類を作成してください。申請書類は作成の途中で一時保存が可能です。一時保存をしてページを閉じると、次回応募用URLにアクセスした際には、保存した状態のフォームが表示されます。

3.申請書類の確認

作成された申請書類はPDFにしてダウンロードすることができます。提出前にPDFにて再度ご確認の上、記入内容にミスがないことを確認してください。

4.申請書類の提出

申請書類が完成したら、受付期間中に「応募する」ボタンを押し、申請してください。一度提出されると、申請書類の内容は変更できませんので、提出前に必ず内容をご確認ください。

なお、申請が完了すると、申請者に完了した旨のメールが申請書の添付とともに送信されます。申請完了後は、応募用URLはアクセスできなくなりますのでご注意ください。

★インターネットをご利用でない場合は申請書をお送りしますので、事務局へご連絡ください。
ただし、助成決定後はメールアドレスを取得し、インターネット上の操作が必要になります。

- 応募方法など不明な点がありましたら、財団公式webサイトの「よくあるご質問」をご覧ください。
- 応募締め切り（2023年1月31日23時59分）の直前は、回線が混雑し送信できない可能性がありますので、時間に余裕を持ってご申請ください。
- 申請書の記入内容は、「個人情報保護に関する法律」及び当財団プライバシーポリシーに則り、個人情報として厳正に管理し、当財団の事業に関する資料としてのみ使用します。